

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

代表質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	<p>日本共産党 南アルプス市議団</p> <p>名取 泰</p>	<p>1. 生活保護制度について</p>	<p>(1) 生活保護制度は憲法25条に基づいた最低限度の生活を保障した国民の権利である。市は生活保護制度について、どのような認識を持ち、取り組んでいるか。</p> <p>(2) 生活保護申請者の親族に対し、生活の援助が可能かどうか問い合わせる扶養照会について、市はどのような認識で対応しているか。</p> <p>(3) 国は生活保護業務について、新型コロナ禍のもとでの対応を示してきたが、運用の緩和措置等は、今後も活かしていくべきと考えるが、市の所見は。</p> <p>(4) 生活保護に対する誤解や偏見を解き、困った人がためらわずに申請できるように、周知方法を充実すべきと考えるがどうか。</p>
		<p>2. 新産業拠点整備事業について</p>	<p>現在、南アルプス I C 新産業拠点整備事業の公募が行なわれているが、参入事業者と取り交わすとしている事業用定期借地権設定契約書は、契約前に議会に開示し、チェックできるようにすべきと考えるが、市の所見は。</p>
		<p>3. 市の入札制度について</p>	<p>県内の現職の町長2人が逮捕された官製談合事件が衝撃を与えている。今回の事件は南アルプス警察署も含む合同捜査本部により行なわれていることもあり、本市は大丈夫なのかと心配する市民も多い。本市では官製談合が疑われるような入札の状況はなかったか、市の所見は。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

代表質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	南風 藤田亜由未	1. 市が目指す教育理念の実現について	<p>(1) 近年、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化している。本市の教育振興のための基本事項を定める「教育振興プラン」が令和4年度に改定となるが、この5年間の成果をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症や時代の変化を経て、教育環境は大きく変化している。この現状を踏まえ、山梨県は令和3年9月に「山梨県教育振興基本計画」を見直した。この予測困難な社会情勢下において、子どもたちの健やかな成長と学びの質を向上させるための具体的な取り組みを、新たな「教育振興プラン」にどのように盛り込んでいくのか。</p> <p>(3) 学校に行けない・行かない子どもたちとその保護者の現状を改善するために必要な社会的理解の向上と、子どもたちを支える大人が、子どもたちの心に寄り添った対応をしていくことについて、市はどのように取り組むのか。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

代表質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
3	新政南アルプス 有野一成	1. 本市の入札等契約について	(1) 本市の契約については、財務規則に基づき一般競争入札、指名競争入札、随意契約等が行われているが、本年度を含めて過去3年間のそれぞれの契約件数と金額は。
			(2) 入札や随意契約等を実施していく上で、今後、変更や改善していかねばならない点があるかどうか、市の所見は。
			(3) 特に指名競争入札において、指名選考委員会のメンバー構成、選考方法、及び過程において問題は無いのか、市の所見は。
		2. 職場のハラスメント対策について	(1) 市が実施した消防本部のパワーハラスメントの実態調査結果に基づき、南アルプス市ハラスメント検証委員会がこれまで検証してきた内容と検証の結果を受け、市の今後の方針や取り組みは。
			(2) 職場等でハラスメントが起きた場合、相談体制やその後の処理等の取り組みは。
			(3) 今後の再発防止が最も重要である。そのための防止対策を示すと同時に、市役所全部署においてハラスメント調査を実施する必要があると考えるが、市の所見は。
		3. コロナ禍での生活困窮者への支援について	国は、コロナ禍での生活困窮者支援として、住民税非課税世帯に対して一律10万円を支給する予定である。一方、これまで市単独ではコロナ禍での生活困窮者に対する支援は実施していない。持続化給付金と同じように国に準じて市も生活困窮者に対して、何らかの支援を実施する必要があると思うが、市の所見は。

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

代表質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	公明党 小池伸吾	1. 空き家対策について	(1) 本市における空き家の状況に対する認識は。
			(2) 空き家バンクの利用状況と課題は。
			(3) 移住・定住促進の取り組みに、空き家の活用を考えているか。
			(4) 「南アルプス空家等対策基本計画」が策定され、来年で見直し時期の5年を迎えるが、見直す計画はあるのか。
			(5) 空き家発生抑制には、市民への啓発活動が重要と考えるが市の方策はあるか。
		2. シティプロモーションについて	(1) 今事業の根本的な目的は。
			(2) 現状における取り組みの進捗状況は。
			(3) 何を売りにするのか、情報発信をどのように行っていくのか。
			(4) 田舎暮らしを求めている若者も増えていの中で、移住を検討している方に本市の豊かな自然を体感し、お気軽に利用できる体験施設が必要と考える。例えば、今ある施設としてクラインガルテンが思いつくが、今後、利用期間や、使用料などを見直し、移住定住の促進に活用してはどうかと思うが、市の考えは。

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	未来創政の会 齊藤 論	1. リニア中央新幹線工事について	(1) 本年1月中央市、富士川町、本市で構成する対策協議会のJR東海への要望の中で「防音・防災フード」の設置について「調整中」との回答であったが、5月21日JR東海は地上区間の8割にフードを設置し残り2割を防音壁の設置と発表した。市内の工業団地付近が防音壁の設置となったが、JR東海の市への説明は。
		(2) 南アルプス市リニア対策協議会は、JR東海と係争中で10月19日には第9回の公判にある。今回のJR東海の防音壁の発表について、騒音、振動、微気圧等の問題を重要視し大きな争点になり、近隣住民、工業団地への影響は、はかり知れない。市として防音壁の場所について考慮するようJR東海へ要望する考えは。	
		(3) 中央市、富士川町、本市の対策協議会の総会が催されたが、その内容は。また、今回のJR東海への要望は。	
		(4) 市内の沿線地域の一部では、いまだに現地に入れず中心線測量もされていない。沿線住民への対応は。	
		2. 小中学生の通学路について	(1) 先の9月議会で文部科学省が発出した通学路の合同点検について、9月末にまとめる予定と答弁しているが、まとまった内容とその対策は。
		(2) 通学路として活用されている市役所甲西支所東の大井本線の整備についての事業計画は。	

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	未来創政の会 齊藤 論		(3) 本年7月、千葉県八街市の事故を受けて、自民党国会議員の有志が公立小学校のスクールバスの導入を提言している。本市には、コミュニティバスが通学時間帯に走行しているとの事だが、通学の利用状況は。

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	日本共産党 南アルプス市議団 松野昇平	1. 正規保育士の増員について	保育所における配置基準を安定的に満たし、かつ働きやすい職場環境づくりのためにも、正規保育士の増員が必要と考えるが、市の所見は。
		2. 原油価格高騰対策について	総務省は、地方自治体が原油価格の影響を受けている生活者や事業者を支援するために行う原油価格高騰対策に対し、特別交付税を講じることを発表した。原油価格高騰対策について、市の所見は。
		3. 労働者協同組合法について	昨年、国において、労働者協同組合法が成立し、2年以内に施行されることが決定した。 広島市では、「協同労働ひろしま」という官民協同の情報交換の場を立ち上げた。 本市でも、地域の暮らしと仕事の持続可能性を守るために、法の施行に向け、協同労働への気運の醸成を期待するところである。市の所見は。

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	新政南アルプス 保坂 健	1. 米国産スモモの 輸入解禁への対 応について	<p>本市のスモモの生産高は、日本一であり、出荷量1,197t、販売高8億円を超える特産品となっている。</p> <p>そんななか、令和3年8月19日に米国産スモモが輸入解禁となった。生産農家への経済的な影響や米国産スモモの解禁条件となる臭化メチルの燻蒸等による消費者の健康上の影響等が懸念される。</p> <p>県は、産地の競争力強化のため2,755万円の助成金を決定した。</p> <p>本市の生産農家に対する経営安定対策などの支援について、どのように取り組む考えであるか。</p>
		2. 農地情報公開シ ステムの活用につ いて	<p>国の農地公開情報システムは、農地情報をインターネットを通じて誰でも利用できるとしている。</p> <p>本市における活用状況は、どのような実態であるか。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	新政南アルプス 飯野多恵子	1. 公共交通のあり方と活性化について	<p>平成27年から導入されたコミュニティバス事業は、路線の見直しや車両増など行い、社会生活における移動の手段として、地域公共交通としての役割を担ってきている。利用者は増えてきてはいるものの、時間により大きな差が見受けられる。</p> <p>公共交通として、市の今後の考え方、利用者を増やすための考え、また利用者の声の把握などについて、市の考えは。</p>
		2. 高齢者の外出支援について	(1) 公共交通として市内を巡回しているコミュニティバスが導入され、その補完策として実施されている高齢者タクシー利用料助成事業の実施要綱を改正し、実態に即した高齢者の外出支援事業として利用の仕方の緩和など、見直しが必要と考えるが、市の考え方は。
			(2) 地域支えあい協議体などでバスやタクシー券について、アンケート調査を行ったところ、多くの方々から使い勝手の不便さが出ていた。 高齢者の外出支援策の検討が必要と考えるが、市の考え方は。

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	新政南アルプス 三木 充	1. 鏡中条橋について	<p>1年前の第4回定例会で鏡中条橋に関する件を質問した。市長は「県議会において、本市と関係市町で検討委員会を立ち上げることになっていると聞いている」と答弁したが、その後の進捗の状況は。</p>
		2. 緊急車両の管理運用について	<p>前回の第3回定例会において、消防本部管理課の決算の中で、修繕費に車両のエンジン交換とあった。緊急車両のエンジン交換だと聞いたが、その原因は。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
10	躍進会 北村千代子	1. 道路整備について	<p>(1) 楡形スポーツ公園通りには商業施設が道路両側にあり、とても賑やかなところである。道路南側には大型スーパーなど約20店舗、北側にも約10店舗が営業している。</p> <p>また西側に向かっては楡形総合公園野球場、陸上競技場があり、この道路はとても交通量の多い主要道路である。</p> <p>この道路の側道にはケヤキとサツキが植えてあり、車で道路に出るとき、ケヤキの木が太く、木と木が重なりあって右側の見通しが悪い。特に自転車やバイクは側道寄りを走ってくるので見えにくい。道路は出入りする右折や左折する車と直進車で交差し、事故になりやすい状況である。このような状況を解決していくためにケヤキの木をもっと間引いて、サツキの刈込を低くしていくことが交通安全のために必要と考えるが市の考えは。</p> <p>(2) 楡形地区桜橋通りで滝沢川にかかる桜橋の東詰め交差点は横断歩道、停止線、側道の白線が消えている状況である。</p> <p>交通の安全面からはっきりとした白線が引かれていることが基本である。</p> <p>この交差点は通学路にもなっている。このような交差点をどのような点検、整備を考えているのか。</p> <p>(3) 桜橋東詰めの交差点は、朝夕の交通量は非常に多い。橋の両端にある二つの信号機が重なって見える状態である。信号機のランプはほとんど同時に変わるので、見間違いは少ないと思うが、同時に青信号になると二つの信号を一気に走りぬこうとスピードを上げて走る車が多い。桜橋からは下り坂になっていて交差点でバウンドし、走りぬいでいる。大きなトラックなどには風圧と音に信号待ちの者も後ずさりしてしまう。交差点の徐行など見えない。</p> <p>このような場所の危険防止対策としての市の考えは。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問 通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
1 1	躍進会 花輪幸長	1. ふるさと納税返 礼品について	<p>本市のふるさと納税返礼品は相変わらずシャインマスカットが大部分で数年来変化はない状況である。しかし、シャインマスカットは全国的にも増産されており独自性の面においては若干問題があると思う。そこで、本市の特産であり、ふるさと納税の返礼品である「貴陽・皇寿」をさらに魅力ある返礼品とするために、糖度センサーを使用した商品を返礼品とする考えはあるか。</p>
		2. 中部横断自動車 道全面開通に向 けての観光施策 について	<p>コロナ禍の見通し判断が厳しい中、本市以南の全面開通初年度に向けて、市及び観光協会を中心に観光施策が検討・計画がされていると推測するが、重点施策について問う。</p>
		3. 豊地区の治水対 策について	<p>豊地区には河川となる水路がないことから、大雨時に豊小東側水路が氾濫する等各所で水害が散見されている。この抜本的解決は滝沢川への水路接続が必須と説明されてきたが、近年の気象動向では災害は頻発することも予想される。従って、治水対策への早期計画が必要と思うが市の見解は。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
12	公明党 齊藤博明	1. ヤングケアラーの総合的支援にむけて	<p>(1) 教育現場における理解や配慮、及び具体的な支援をどのように実践しているか。</p> <p>(2) 福祉の専門職、及び福祉行政としての支援をどのように考え、実践しているか。</p> <p>(3) 支援には教育と福祉の領域を超えた連携が求められる。そこで、各種サービス等の調整役を担う「ヤングケアラー支援の拠点」の設置が必要と考えるが、市の見解は。</p>
		2. 農業後継者に対する就農支援事業について	<p>本市の基幹産業である農業における事業承継は、深刻な課題をかかえている。しかし、代々受け継がれてきた家族経営の苦闘の歴史を直視してきた親族が承継しようとするケースも、決して少なくはない。新たなフィールドへ果敢に挑戦しようとする者も含め、継続的に基幹産業の担い手を応援し、育成するためにも、市独自の就農支援策が必要と考えるが、市の見解は。</p>

令和3年 南アルプス市議会 第4回定例会（12月）

一般質問通告表

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨
13	小林敏徳	1. 入札問題について	(1) 私は以前より、指名競争入札は廃止すべきである。と質問してきた。指名競争入札は廃止の方向で検討されたのか。
			(2) 予定価格の事前公表はやめ、事後公表にすべきではないか、と質問した。廃止について検討はされたのか。
		2. 市長の考えている観光について	秋の観光シーズンは過ぎ去り、冬の観光シーズンがやって来る。観光は季節を問わずに一年中存在するものである。市長は観光についてどのように考えているのか。